

行きますしろう

しんどい

久しぶり

そうですね

来なさい

熱い!

怖い!

少し

急いで

散らかしてる

工夫する

すみ(隅)

固い etc.

あなたの

「おかざき弁を見る・聞く」展で上映する
動画のための取材にご協力ください

※撮影した動画は展覧会会場「葵丘」での上映以外の使用はいたしません。また、映像
内で氏名・年齢の表示はいたしません。撮影は肖像権の許諾を頂いた方のみとさせて
頂きますが、完成動画で使用しない場合もありますのでご了承ください。



おかざき

これらの

言葉を

おかざき弁で

言ったら?

という動画を

撮影いたします

弁

聞かせて!

丹羽勁子

書業50年、岡崎を拠点に国内外で言葉にこだわる書を発表してきた。1981年〜2008年(第26回まで)岡崎市美術館にて「わらべ展」開催。
2009年、岡崎市図書館交流プラザ・りぶらにて「大字創作展」開催。フランス、カナダ、インド、ベルギーなどで海外展。
2005年「愛・地球博」、2008年サラゴサ万博(スペイン)に参加し、書のパフォーマンスやワークショップを行う。
正しく美しい文字は、正しく美しい持ち方からと「手元美人運動」を展開中。書・勁草社主宰 書塾・草筆教室主宰。

i

展覧会情報は
裏面をご覧ください↓

丹羽勁子 おかざき弁を見る・聞く展

書と映像による



2025.
6/11[水] - 15[日]

葵丘 岡崎市明大寺町西郷中39-77

●東岡崎駅南口徒歩2分 TEL.0564-57-1451



丹羽勁子 岡崎市竜泉寺町字後山248-6 〒444-3524 TEL.0564-53-3377

東海愛知新聞に平成5年(1993)1月から一年にわたり連載された「正しい?三河弁講座」は三河弁100を取り上げ、「おかざき弁を見る・聞く」展は

この記事に触発され企画いたしました。言葉は変化していきます。しかし、暮らしの中の方言こそ

「あたたかく愛おしく」思われます。だからカタチとして残したい。言葉書きをテーマにしてきた私は、

生まれ育った岡崎の言葉「おかざき弁」を生き生きと書き起こします。 丹羽勁子

